

お近くの相談窓口

「認知症かな?」と思ったら…まずは「かかりつけ医」に相談を!
認知症についてご相談できる窓口もあります。地域で暮らす
認知症の方、認知症の疑いのある方を対象とした窓口です。

☆若年性認知症についてのご相談も受け付けています

若年性認知症とは?

65歳未満の世代に発症した認知症のことをいいます。
若年性認知症は、働き盛りや家庭で大きな役割を担う世代の
人に発症し、社会生活・家庭生活への影響が大きいことから、
高齢者の認知症とは違った様々な支援が必要です。

●認知症初期集中支援チーム 天王寺区ゆうあいオレンジチーム

六万休町5-26(天王寺区社会福祉協議会内)
TEL.06-6774-3350

- 高齢者の総合相談窓口
天王寺区地域包括支援センター
六万休町5-26(天王寺区社会福祉協議会内)
TEL.06-6774-3386
- 地域の高齢者の相談窓口
 - 高津ランチ(四天王寺たまつくり苑)
玉造元町1-29
TEL.06-6763-4115
 - 夕陽丘ランチ(四天王寺きたやま苑)
北山町9-6
TEL.06-6773-1811
- 天王寺区保健福祉センター
真法院町20-33
TEL.06-6774-9968

お気軽に
お電話ください!

天王寺区内認知症カフェ

認知症カフェの詳しい情報は

- 大阪市のホームページ
- 大阪市認知症アプリ [ダウンロードはこちら](#)



笑顔で広げよう認知症ケア

認知症 ケアパス



早期相談 発見 診断のメリットについて

- 認知症には治る病気が原因のこともあります
- 症状を軽くしたり、進行を遅らせることが期待できる認知症
もあります
- 記憶や意志が明確なうちに、本人自身が考え、意志を伝える
ことができます
- 治療や適切な接し方により、良い状態が維持できれば、
ご家族のみなさんも落ち着いた生活を送ることができます

気になり始めたらチェックしてみましょう!

家族がつくった

『認知症』早期発見の目安

日常の暮らしの中で認知症ではないかと思われる
言動を「家族の会」の会員の経験からまとめたもの
です。医学的な診断基準ではありませんが暮らし
の中での目安として参考にしてください。いくつか
思い当たることがあれば専門家に相談してみると
よいでしょう。



もの忘れがひどい

- ①今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる……
- ②同じことを何度も言う・問う・する……
- ③しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている…
- ④財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う……

判断・理解力が衰える

- ⑤料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった……
- ⑥新しいことが覚えられない……
- ⑦話のつじつまが合わない……
- ⑧テレビ番組の内容が理解できなくなった……

時間・場所がわからない

- ⑨約束の日時や場所を間違えるようになった……
- ⑩慣れた道でも迷うことがある……

人柄が変わる

- ⑪些細なことで怒りっぽくなった……
- ⑫周りへの気づかひがなくなり頑固になった……
- ⑬自分の失敗を人のせいにする……
- ⑭「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた……

不安感が強い

- ⑮ひとりになると怖がったり寂しがったりする……
- ⑯外出時、持ち物を何度も確かめる……
- ⑰「頭が変になった」と本人が訴える……

意欲がなくなる

- ⑱下着を替えず、身だしなみを構わなくなった……
- ⑲趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった……
- ⑳ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる……

いつまでも笑顔で暮らせるように……本人・家族のための手引き

元気な時 物忘れが気になる **認知症かも** 見守りが必要 **ちょっと心配…** 日常生活に手助けや介護が必要 常に介護が必要

百歳体操
何歳になっても元気で生活できるように、地域の会館などで簡単な体操を行っています。

ふれあい喫茶
地域で暮らす人たちが集い、交流できる場として各地域の会館などで実施しています。

食事サービス
地域の会館などでの食事会。レクリエーションや世代間交流、催しなども行われます。

老人福祉センター
サークル活動や講座を通して、高齢者の生きがいを支えます。



こんな症状ありませんか？



- 鍵や財布などおき場所が思い出せない
- ゴミを捨てられない
- 人や物の名前が思い出せない
- 同じことを何度も聞く
- 会話の中で「あれ・それ」などの代名詞が多くなるなど



家族はどうしたらいいの？



！ 周りの「気づき」がとても大切！

- 「いつもと違う」「なにか様子がおかしい」と思ったときは早めに相談しましょう
- 認知症に関する正しい理解を深めておきましょう
- 地域の方と交流を持ちましょう



- 薬を飲み忘れる
- 火の消し忘れがある
- 約束したことを忘れてりする
- 今までできていた料理や掃除などの段取りが悪くなる
- 同じものを何度も買ってしまふなど



！ 可能であれば本人を交えて家族間で話し合う！

- 本人の役割を全て奪わず、出来ることはしてもらいましょう
- 本人が失敗しないように環境づくりを配慮しましょう
- 今後の介護や金銭管理・財産管理について話し合っておきましょう
- 家族の連絡先を分かるようにしておきましょう



- たびたび道に迷う
- トイレの失敗が増える
- 着替えや入浴を嫌がる
- 季節にあった服が選べない
- 家族や近隣とトラブルが増えるなど



！ 家族で全てを抱え込まない！

- ひとりで抱え込まずに上手に介護サービスを活用しましょう
- 介護から離れる時間をつくり、自分の楽しみを持ちましょう
- 家族介護者の会『なごみの会』などで話を聞いたり、自分の気持ちを話せる場所を作りましょう
- どのような終末期を迎えるのか、よく話し合っておきましょう

- 着替えの動作ができない
- 飲み込みが悪くなり、食事に介助が必要となる
- 言葉でのコミュニケーションが難しくなる
- 声かけや介護を拒むなど



お気軽にご相談ください！



在宅生活が難しくなってきたら…

- 特別養護老人ホーム
- 老人保健施設
- グループホーム
- 介護付き有料老人ホーム など



相談はどこ？

まずは『かかりつけ医に相談を!!』

ご相談ください!!

認知症初期集中支援チーム
天王寺区ゆうあいオレンジチーム
ただの物忘れ？と気になる方はまずはお相談ください。認知症専門チームがサポートします。

高齢者のくらしや介護の相談窓口
地域包括支援センター/総合相談窓口(ランチ)
高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう専門職員が支援します。



どんな社会資源があるの？

- 緊急通報システム
- 家族介護支援事業
- ゴミの持ち出しサービス(ふれあい収集)
- 見守りメール
- 徘徊認知症高齢者位置情報探索
- 介護保険サービス (◎ヘルパー ◎デイサービス ◎訪問看護 ◎福祉用具 ◎住宅改修など)
- 認知症カフェ
- 天王寺区版 地域の情報誌



こちら

天王寺区社会福祉協議会
ゆうあいホームページに掲載

権利擁護(財産や権利のためには?)

- 消費トラブルのことは 大阪市消費者センター TEL.06-6614-0999
- 日常の金銭管理をサポート あんしんさぼーと 天王寺区社会福祉協議会 TEL.06-6774-3377
- 成年後見制度 大阪市成年後見支援センター TEL.06-4392-8282 (判断能力が不十分な方の財産管理や法律行為を本人に代わって後見人が行います)

